

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事故(速報)発生状況】 (H25.12.31現在)

	12月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成24年度(今年度)	14件	74件	1人	28人
平成23年度(昨年度)	6件	74件	1人	19人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

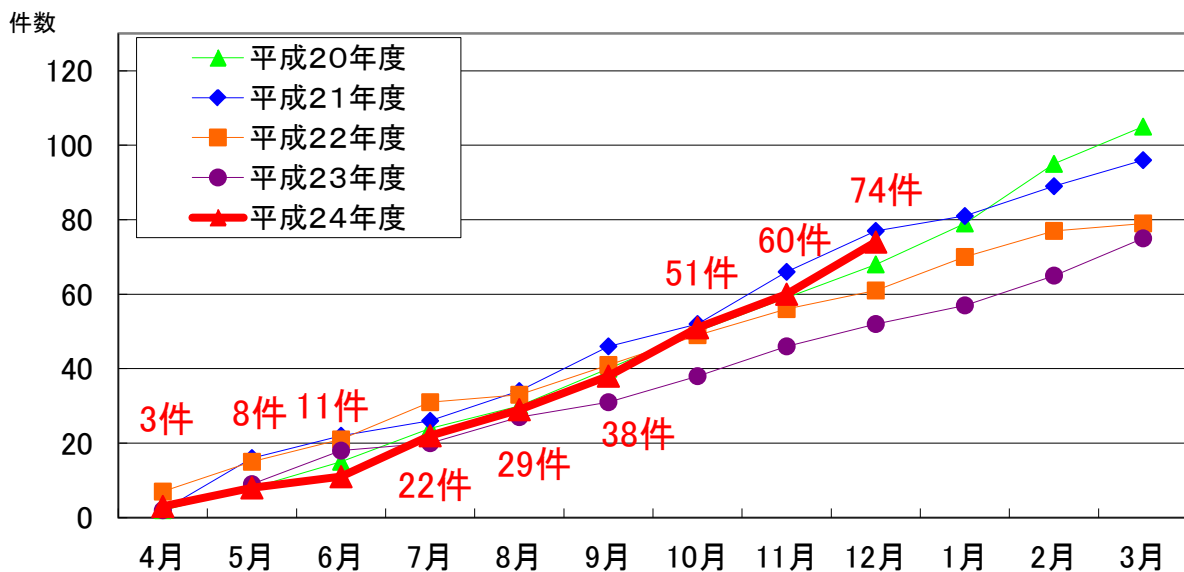
注2) 「12月発生件数」は、12/1～12/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成24年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

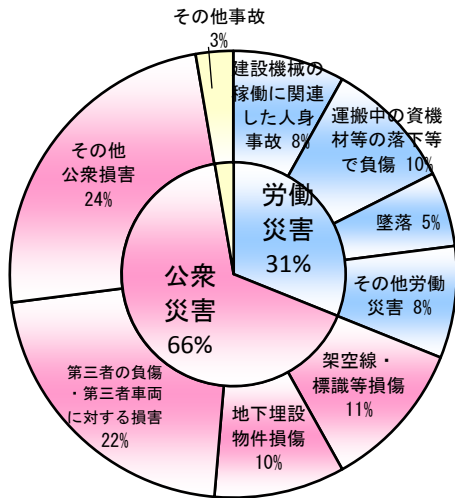
●工事事故件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成20年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	8件 (6件)	15件 (7件)	24件 (9件)	30件 (6件)	40件 (10件)	50件 (10件)	59件 (9件)	68件 (9件)	79件 (11件)	95件 (16件)	105件 (10件)
平成21年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	16件 (14件)	22件 (6件)	26件 (4件)	34件 (8件)	46件 (12件)	52件 (6件)	66件 (14件)	77件 (11件)	81件 (4件)	89件 (8件)	96件 (7件)
平成22年度 累計 (月毎)	7件 (7件)	15件 (8件)	21件 (6件)	31件 (10件)	33件 (2件)	41件 (8件)	49件 (8件)	56件 (7件)	61件 (5件)	70件 (9件)	77件 (7件)	79件 (2件)
平成23年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	9件 (7件)	18件 (9件)	20件 (2件)	27件 (7件)	31件 (4件)	38件 (7件)	46件 (8件)	52件 (6件)	57件 (5件)	65件 (8件)	74件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	11件 (3件)	22件 (11件)	29件 (7件)	38件 (9件)	51件 (13件)	60件 (9件)	74件 (14件)			

※なお、平成21年度工事事故より、国の管理物損傷事故件数を措置の対象としている。

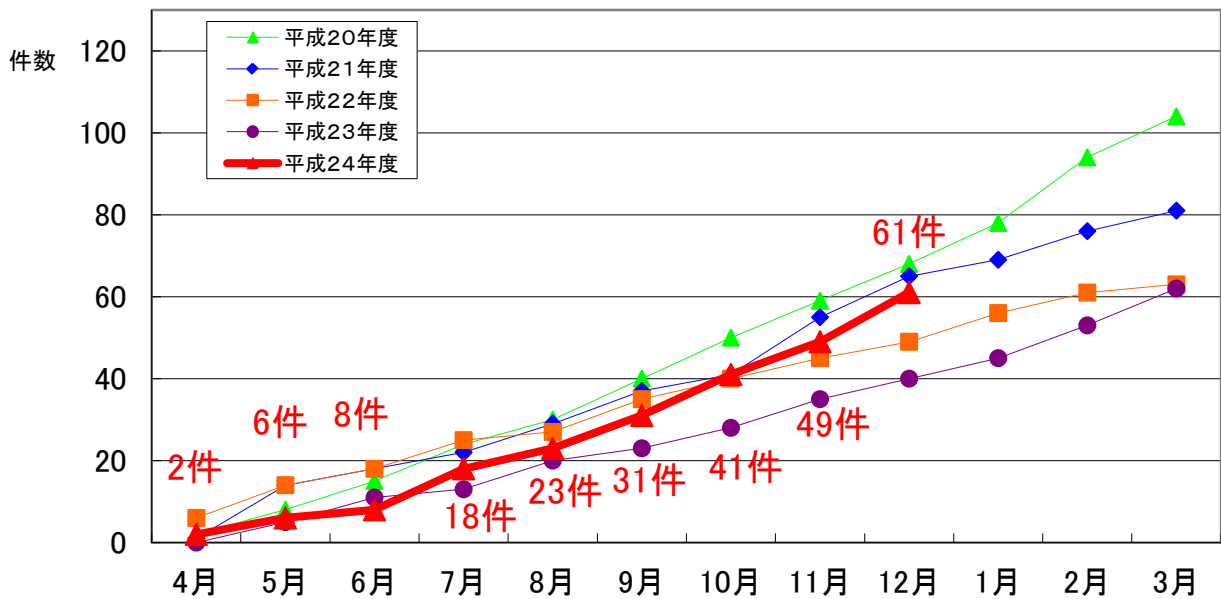
●平成24年度 工事事故発生状況(発生形態別)



発生形態		H22	H23	H24	過去3年間計
労働災害	建設機械の稼働に関連した人身事故	6	4	6	16
	部材の加工作业等により自らを負傷	4	1	0	5
	運搬中の資機材等の落下や下敷きで負傷	2	5	7	14
	墜落	8	3	4	15
	準備作業、測量調査業務等における人身事故	0	0	0	0
	その他労働災害	5	1	6	12
	小計	25	14	23	62
公衆損害	架空線・標識等損傷	14	9	8	31
	地下埋設物件損傷	6	8	7	21
	第三者の負傷・第三者車両に対する損害	13	22	16	51
	その他公衆損害	19	18	18	55
	小計	52	57	49	158
その他事故	2	3	2	7	
計	79	74	74	227	

 …H24年度重点的安全対策項目

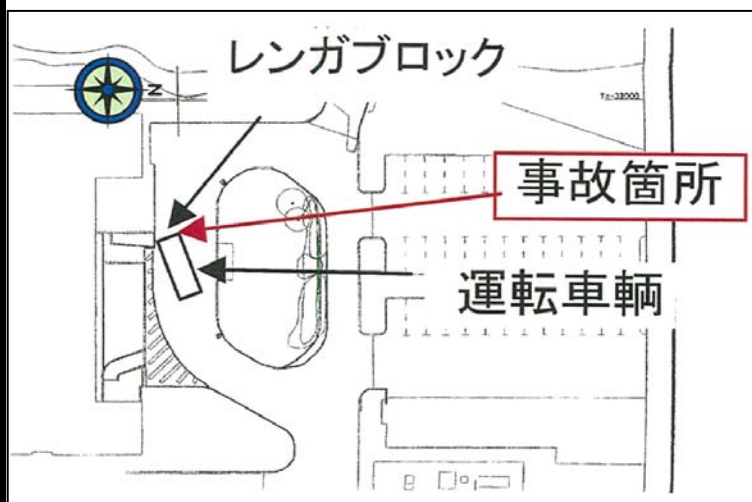
(参考)工事事故のうち、「その他公衆損害」における車両管理業務等の車両の自損事故を除く事故件数
(車両管理業務等の車両の自損事故を除いた工事事故件数)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成20年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	8件 (6件)	15件 (7件)	24件 (9件)	30件 (6件)	40件 (10件)	50件 (10件)	59件 (9件)	68件 (9件)	78件 (10件)	94件 (16件)	104件 (10件)
平成21年度 累計 (月毎)	1件 (1件)	14件 (13件)	18件 (4件)	22件 (4件)	29件 (7件)	37件 (8件)	41件 (4件)	55件 (14件)	65件 (10件)	69件 (4件)	76件 (7件)	81件 (5件)
平成22年度 累計 (月毎)	6件 (6件)	14件 (8件)	18件 (4件)	25件 (7件)	27件 (2件)	35件 (8件)	40件 (5件)	45件 (5件)	49件 (4件)	56件 (7件)	61件 (5件)	63件 (2件)
平成23年度 累計 (月毎)	0件 (0件)	5件 (5件)	11件 (6件)	13件 (2件)	20件 (7件)	23件 (3件)	28件 (5件)	35件 (7件)	40件 (5件)	45件 (5件)	53件 (8件)	62件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	6件 (4件)	8件 (2件)	18件 (10件)	23件 (5件)	31件 (8件)	41件 (10件)	49件 (8件)	61件 (12件)			

発生日時	平成 24 年 12 月 4 日 (火) 16 時 50 分			天候	曇
工事情報	公園系事務所 業務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	庁舎建物一部損傷	
事故概要	園内スタッフの送迎のため、園内でスタッフを乗せて事務所玄関に帰着する際に、事務所玄関ステップ脇レンガブロックに接触し、運行車両と庁舎建物に損傷を与えたもの。 公衆損害事故-その他公衆損害				

事故発生状況



・公園フィールドスタッフ職員が運転する車両が、公園開園時間が終了し業務終了した園内スタッフの送迎のため、園内でスタッフを乗せて事務所玄関に帰着する際に、事務所建物側に車両を寄せすぎ、車両の左側前フェンダー部分を玄関ステップ脇のレンガブロックに接触し、運行車両と庁舎建物に損傷を与えたもの。

【事故発生原因】

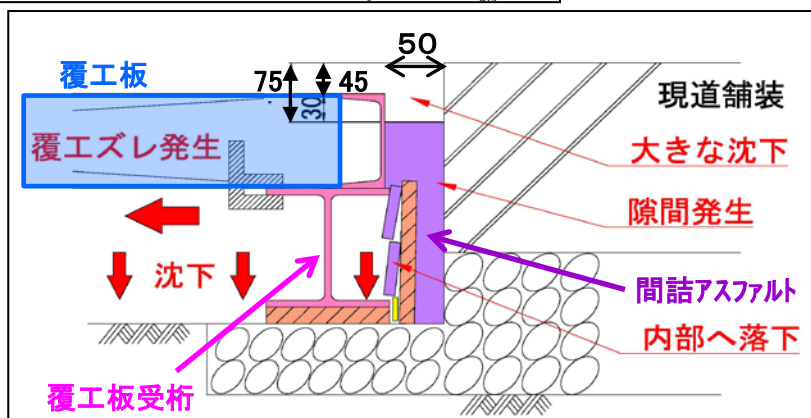
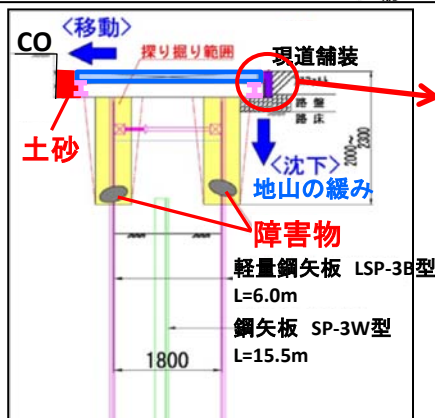
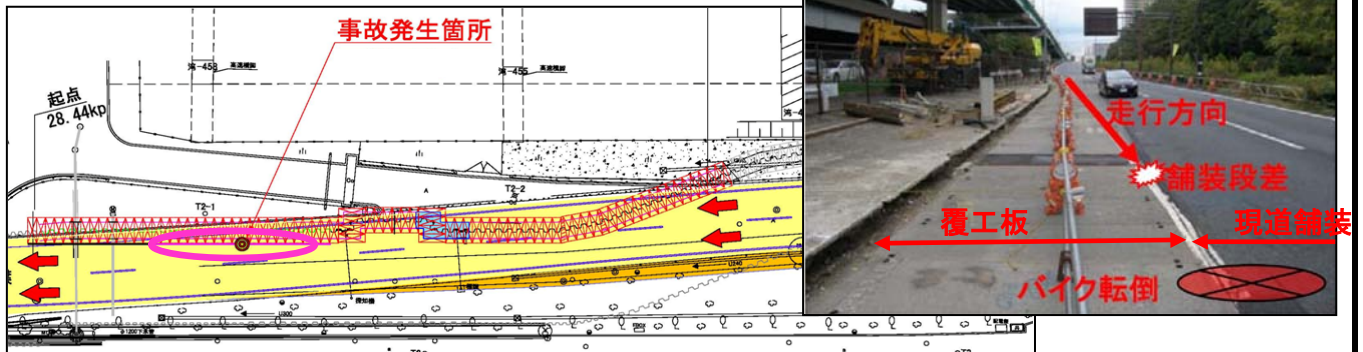
・運転手の左前方確認不足によるもの。
など

【事故防止のポイント】

・車両安全運転教育の徹底。
・周辺構造物への注意、確認を行う。
など

発生日時	平成 24 年 12 月 8 日 (土) 17 時 30 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	-	第三者	骨折1名、擦り傷、打撲2名	
事故概要	走行中の自動二輪車3台が、舗装路面と覆工板のすりつけ段差により転倒したもの。 公衆損害事故-第三者の負傷・第三者車両に対する損害				

事故発生状況



- ・共同溝液状化対策のため、覆工板を設置、2車線のうち1車線規制の夜間工事を実施。
- ・直前の工事において、鋼矢板を打設、12月8日4:40頃終了し、交通を開放。
- ・同日、17:30頃、路面覆工が沈下した事により、舗装路面と覆工板の接合部に段差が生じ、国道を走行中の自動二輪車3台が、段差にハンドルを取られ転倒し負傷したもの。
- ・覆工板と現道舗装の段差が45mm、隙間部(幅50mm)の段差が75mmであった。
- ・原因としては、軽量鋼矢板打設箇所の地中障害物をバックホウで除去、発生土で埋戻したが、確実な転圧が出来ておらず、覆工板受桁周辺の地山に緩みが生じ、規制解除後の車両通行により、沈下したこと、また、片方の覆工板側部が土砂で埋戻されており、固定されない形状であったため、車両通行により水平移動し、反対側の覆工板側部と既設舗装の空隙に充填した間詰めアスファルトが、落ち込み、段差が生じたと考えられるもの。
- ・なお、日常的に沈下が発生しており、日々、路面点検を行い、高さ調整を実施。根本的な沈下の原因、対策を検討していなかった。また、事故当日の点検では、沈下の状況を確認出来ていなかった。

【事故発生原因】

- ・沈下(段差)、水平移動が生じる設置方法となっていたため。
- ・沈下の原因を確認し、対策を行っていなかったため。
- ・点検が不十分であったため。 など

【事故防止のポイント】

- ・沈下、移動しないよう対策を行う。
- ・恒常的な沈下を確認したら、原因を確認し、対策を検討する。
- ・点検における注意事項等の周知・徹底を行う。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 10 日 (月)			8 時 50 分	天候	雨
工事情報	河川系事務所 業務					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	官用車損傷		
事故概要	車を車庫の前に移動した際に、車の後面を事務所敷地内にある柱に接触させ、損傷させたもの。					
	公衆損害事故-その他 公衆損害事故					

事故発生状況



- ・車を車庫の前に移動した際に、車の後面を事務所敷地内にある柱に接触させ、損傷させたもの。
- ・搭乗者、第三者に対するけがはなし。

【事故発生原因】

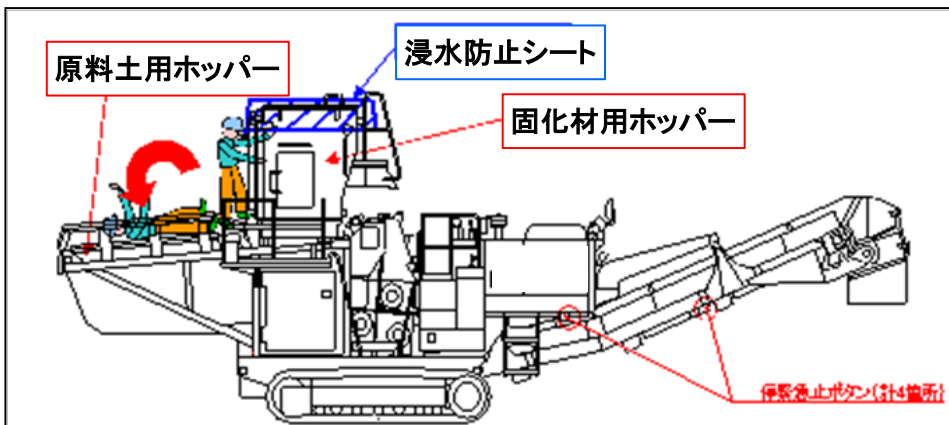
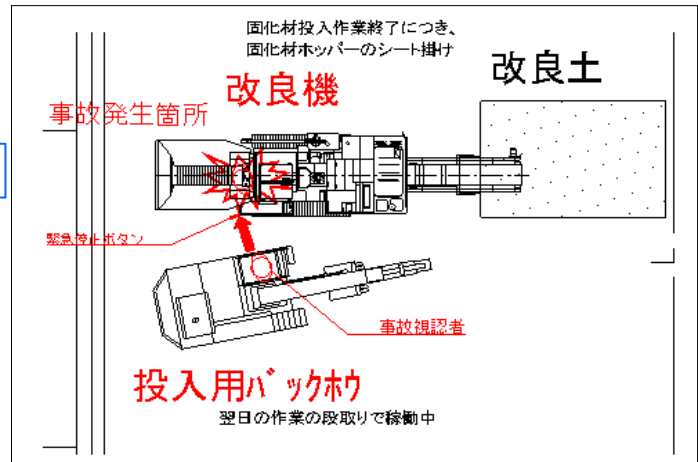
- ・運転手の後方確認不足によるもの。 など

【事故防止のポイント】

- ・車両安全運転教育の徹底。
- ・周辺構造物等への注意、確認を行う。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 10 日 (月) 16 時 0 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	20	オペレータ	右足圧迫	
事故概要	土質改良機の固化剤用ホッパー上部に浸水防止シートをかけようとした作業員がバランスを崩してステップから足が滑り、土砂用ホッパーに転倒し、ベルトコンベアーとホッパーに右足を挟み、負傷したもの。				
	工事関係者事故－建設機械の稼働に関連した人身事故				

事故発生状況



- ・土質改良機で土砂の改良を実施。
- ・本日分の固化剤投入作業が終わったので、機械を稼働させたまま、土質改良機の固化剤用ホッパー上部に浸水防止シートを掛ける作業を実施。
- ・原料土用ホッパーに移動してシートを掛けている時に、バランスを崩しステップから足が滑り、原料土用ホッパーに転倒し、掻き出しロータとその下にあるベルトコンベアーの間に右足を巻き込まれ、負傷したもの。
- ・原料土投入作業を行っていた重機のオペレーターが、被災者の転倒を視認し、緊急停止ボタンを押して機械を停止。

【事故発生原因】

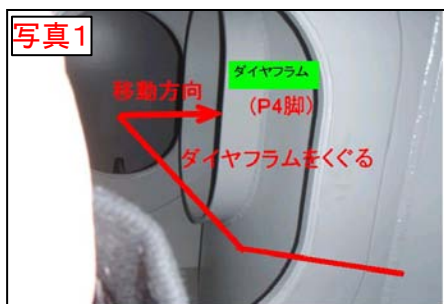
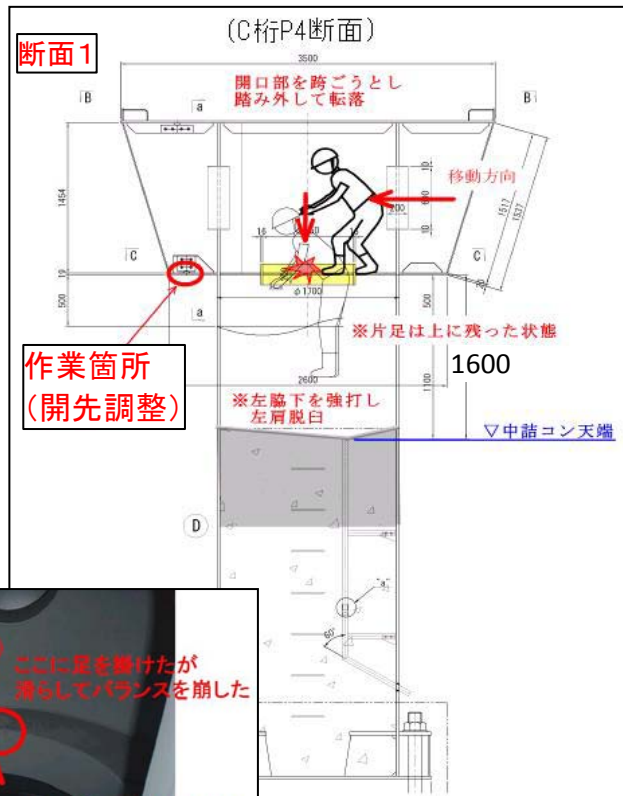
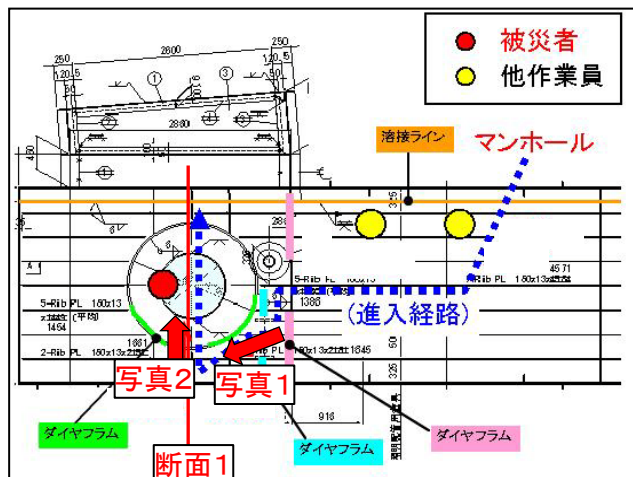
- ・使用機械の安全教育が不十分だったため。
- ・機械を稼働させたまま作業を行ったため。など

【事故防止のポイント】

- ・使用機械の安全教育の徹底。など

発生日時	平成 24 年 12 月 12 日 (水) 11 時 0 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 鋼橋上部工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	48	溶接作業員	左肩脱臼	
事故概要	開先状況確認のため、桁内(脚内)移動中、脚内の水平リブを跨ごうとして足を滑らせ、転落し、垂直リブに左腕の脇を打ち付け、負傷したもの。				
工事関係者事故-その他 工事関係者事故					

事故発生状況



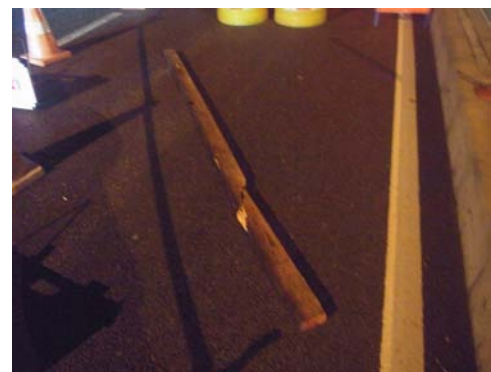
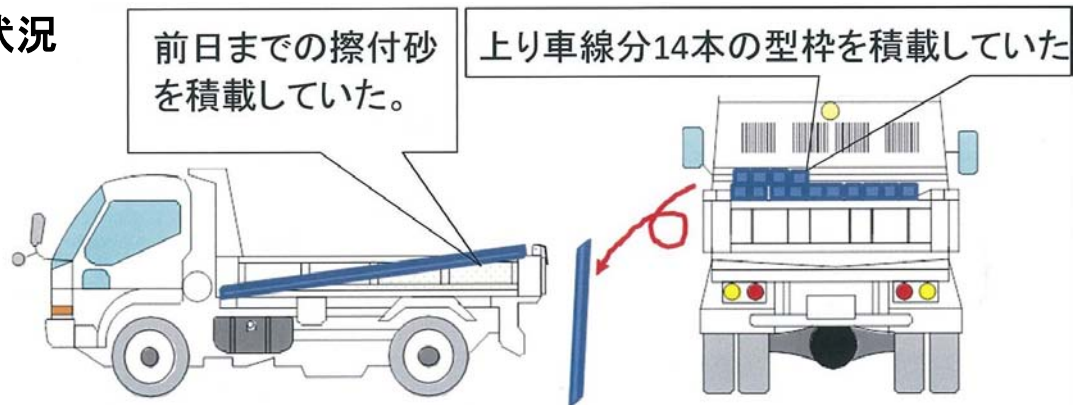
・歩道橋上部工事において、橋脚上ブロック(主桁下フランジ)の現場溶接作業の準備段階として開先調整のため、桁内を通過して、作業箇所へ移動。
 ・橋脚内を通過中、水平リブの開口部(φ850mm)を跨ごうとしたが足を踏み外して転落し、左腕の脇下を垂直リブに打ち付け、左肩を脱臼、負傷したもの。
 ・なお、桁内は照明設備が設置されてなく薄暗く、作業員に対して具体的な危険箇所(橋脚内開口部)の指示をしていなかったもの。

【事故発生原因】
 ・開口部養生が行われていなかったため。
 など

【事故防止のポイント】
 ・開口部には養生を行う。
 など

発生日時	平成 24 年 12 月 14 日 (金)			1 時 59 分	天候	曇
工事情報	道路系事務所 As舗装工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	一般車両パンク 2台		
事故概要	規制切り替えのため、現場移動の際に、工事車両から舗装用型枠が路面へ落下し、その型枠に通過車両が乗り上げ、タイヤがパンク、損傷したもの。					
	公衆損害事故-第三者の負傷・第三者車両に対する損害					

事故発生状況



落下した型枠

- ・表層施工を実施。上下線、第一車線、第二車線の施工のため、規制の切り替え、現場内移動があった。
- ・上り線第一走行車線の施工が完了し、舗装用型枠を撤去、2tダンプに積込んだ後、下り線舗装型枠を撤去するために、直近の交差点でUターンし、下り線に移動した際に、荷台から型枠1本が路面に落下。
- ・下り線を走行していた一般車両2台が第一走行車線に落下していた舗装用型枠に乗り上げ、タイヤがパンクし、損傷したもの。
- ・作業手順書において、型枠材の積み込み、運搬時には荷台から落ちないようにロープで固定するとなっていたが、行われていなかった。

【事故発生原因】

- ・積荷の落下対策が行われなかったため。 など

【事故防止のポイント】

- ・作業に応じた安全上の注意及び指示事項の周知・徹底をおこなう。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 14 日 (金) 16 時 0 分			天候	曇
工事情報	道路系事務所 維持修繕工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	橋脚落橋防止装置損傷(塗装10cm程度はがれ)	
事故概要	10tダンプにて、荷台を上げたまま橋下を走行し、橋脚落橋防止装置に接触し、損傷させたもの。 公衆損害事故—架空線・標識等損傷				

事故発生状況



落橋防止装置損傷状況



②洗車場所でタイヤを洗うため、ダンプトラックを発進→この時、荷台を下げることを忘れていた

- ・河床掘削の為、掘削土を10tDTにて場内運搬を実施。
- ・当日の土砂運搬が終了したので、荷台に付着した粘性の高い土砂を清掃する為に、荷台を上げてバックホウで土砂を取り除いた。
- ・荷台清掃後、タイヤを水洗いする為、タイヤ洗浄場所にむけ発進したが、荷台を上げたまま走行したため、橋梁下を通過した際に、橋脚の落橋防止装置に荷台を接触させ、損傷させたもの。
- ・のぼり旗、三角旗を上空支障物に関する注意喚起として、実施していた。

【事故発生原因】

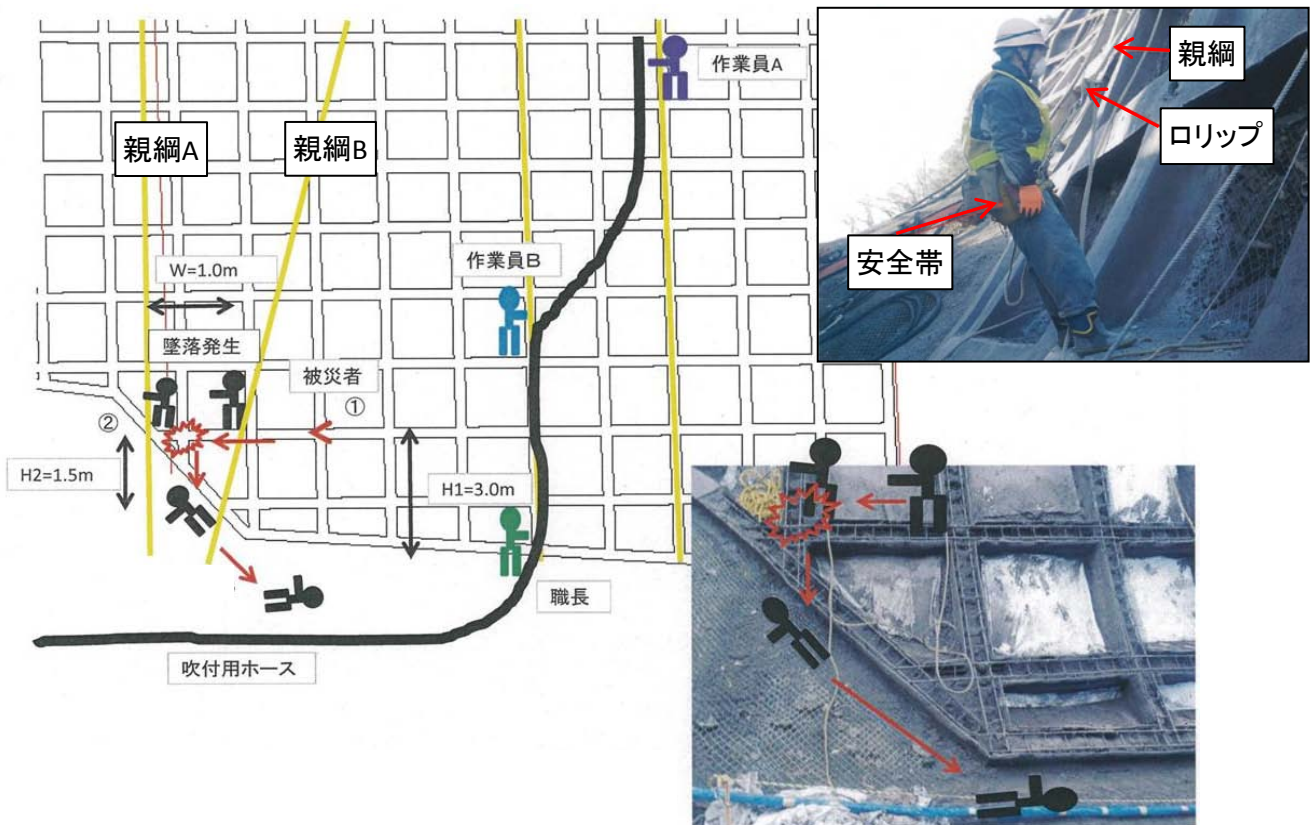
- ・上空支障物に対する注意喚起が不十分であったため。

【事故防止のポイント】

- ・上空支障物の近接箇所における作業時の注意事項について周知・徹底する。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 15 日 (土)			9 時 56 分	天候	曇
工事情報	道路系事務所 法面処理工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	30	法面工	胸部打撲		
事故概要	法面吹付け作業時に、3mの高さにおいて、親綱からロリップを外し、1mほど横移動を行った際に、足を滑らせて、滑り落ち、左胸部を打撲、負傷したもの。					
工事関係者事故-その他						

事故発生状況



- ・法枠モルタル吹付け作業時、吹付ホースを次施工箇所に段取り替えするため、吹付け作業を一旦中断し、2段目法枠部(H=3.0m)において、親綱Bからロリップを外し、親綱Aへ法枠上を横移動(約1m程)を行った。
- ・親綱Aに手をかけたとき足を滑らせ高さ3mの地点から滑り落ち、U字側溝に左胸部をぶつけ、負傷(打撲)したもの。

【事故発生原因】

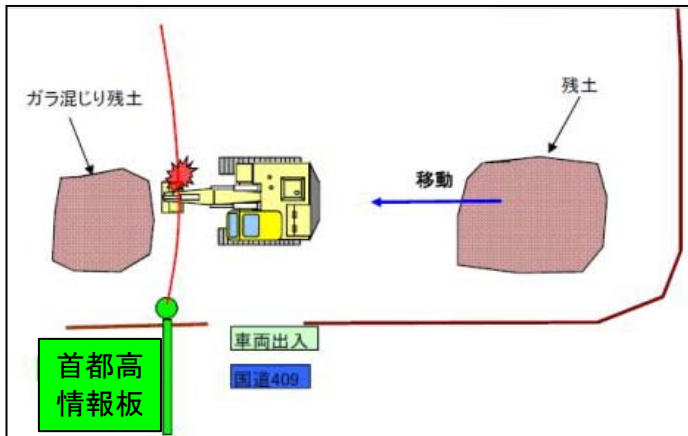
- ・安全帯を使用していなかったため。
- ・安全帯の付け替え作業を法面途中で行ったため。 など

【事故防止のポイント】

- ・転落防止の安全教育の徹底。
- ・安全な安全帯の付け替え方法について、作業員に周知徹底する。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 18 日 (火) 13 時 30 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 AS舗装工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	電光式案内標識ケーブル損傷	
事故概要	バックホウで土砂のガラふるい分け作業中に、電光式案内標識のケーブルに接触し、切断されたもの。				
	公衆損害事故—架空線・標識等損				

事故発生状況



- ・残土搬出を予定していたが、残土搬出場所への道路が渋滞していたため、ふるい分けしたガラを搬出する作業に変更した。
- ・仮置していた、残土に残っているガラをふるい分ける作業を行うため、バックホウで移動している際に、首都高の情報板の通信ケーブルを損傷させたもの。
- ・切断から復旧まで4.5時間かかり、情報板に表示することができなかった。
- ・目印表示が設置されておらず、また、誘導員も配置されていなかった。

【事故発生原因】

- ・架空線に対する注意喚起が不十分であったため。 など

【事故防止のポイント】

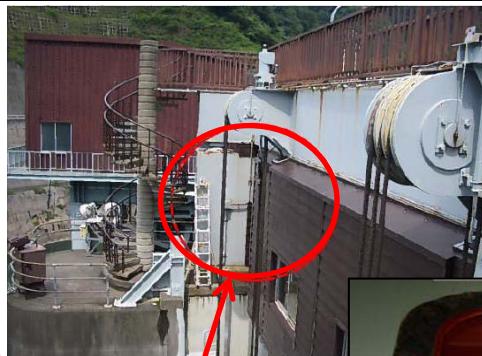
- ・工事現場等における架空線の事前確認を行い、目印表示等設置し、注意喚起を行う。
- ・架空線付近で作業を行う際は、誘導員を配置する。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 18 日 (火) 15 時 30 分				天候	曇
工事情報	河川系事務所 塗装工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	37	塗装工	有機溶剤中毒		
事故概要	クレストゲートのシーブ架台内部の塗替塗装中に作業員の1人が有機溶剤による急性中毒により、動けなくなったもの。					
	工事関係者事故-その他					

事故発生状況



クレストゲート



事故発生箇所
シーブ架台内部



出入用マンホール



用意していた送風機



マスク

吸収管

有機ガス用防毒マスク

- ・クレストゲートシーブ架台内部の塗替塗装における下地処理(タッチアップ)塗装中に意識障害を起こした。塗料(有機ジンクリッチペイント、第2種有機溶剤)中に含まれる有害溶剤等を多量に吸引したことにより急性中毒を発症したもの。
- ・塗装作業に際し、有機ガス用防毒マスクを着用し作業にあたっていたが、吸引缶の交換を適切に行っていなかったため、吸引缶の機能が低下し有機溶剤を吸引したもの。
- ・また、局所排気装置として、送風機を2台用意していたが、使用していなかった。

【事故発生原因】

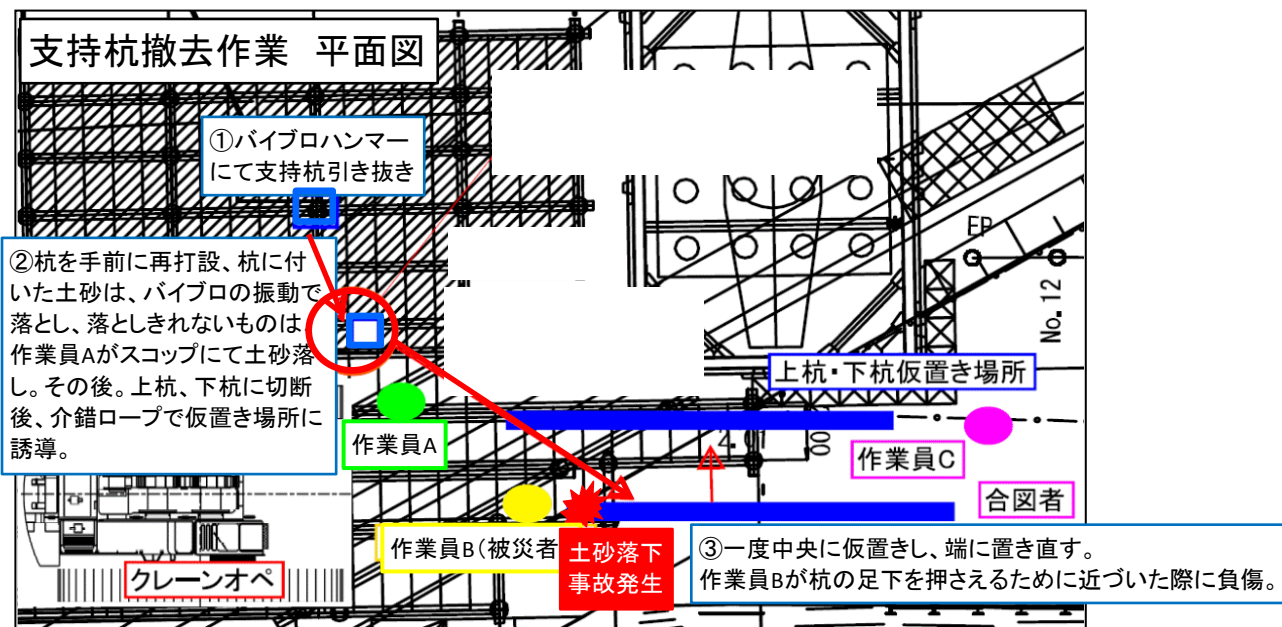
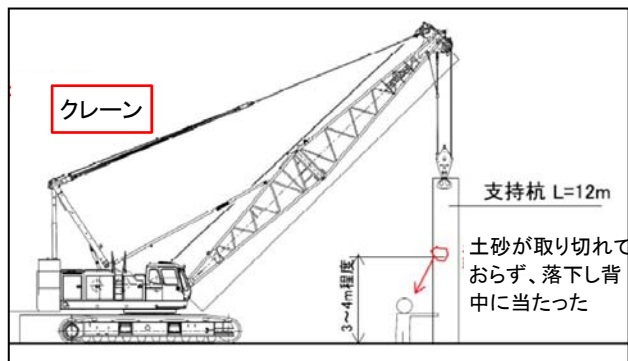
- ・有機溶剤を吸引しないための安全対策が不十分であったため。
など

【事故防止のポイント】

- ・有機溶剤を吸引しないように、作業方法を決定し、作業員に周知・徹底を行う。
など

発生日時	平成 24 年 12 月 22 日 (土) 11 時 30 分			天候	雨
工事情報	道路系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	69	とび工	確認中(胸椎脱臼骨折の疑い、手術実施)	
事故概要	仮栈橋構台部の支持杭の撤去作業中、支持杭に付着していた土砂が落下し、作業員が負傷したものの。 工事関係者事故-運搬中の資機材等の落下や下敷きで負傷				

事故発生状況



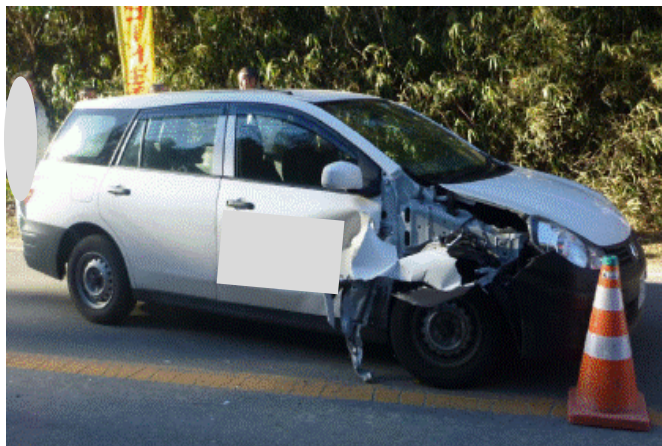
・仮栈橋構台部の支持杭(H400*400、長さ24.5m(上杭12.5m、下杭12m))の撤去作業中、支持杭(下杭)に付着していた土砂が落下し、作業員が負傷したものの。
 ・仮置き前に杭に付着していた土砂を撤去していたが、一部が残っており、ヘルメット程度の大きさの土が約3mの高さから落下したものの。

【事故発生原因】
 ・土が取り切れていなかったため。
 など

【事故防止のポイント】
 ・土取りの具体的な作業手順を作成し、作業員に周知・徹底する。
 ・落下の恐れがある範囲に作業員が立ち入らないようにする。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 26 日 (水) 13 時 30 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	乗用車破損	
事故概要	<p>モーターグレーダー自送回送中、停車中の乗用車にグレーダーのボディからはみ出したブレードが衝突し、乗用車を破損させたもの。</p> <p>公衆損害事故-第三者の負傷・第三者車両に対する損害</p>				

事故発生状況

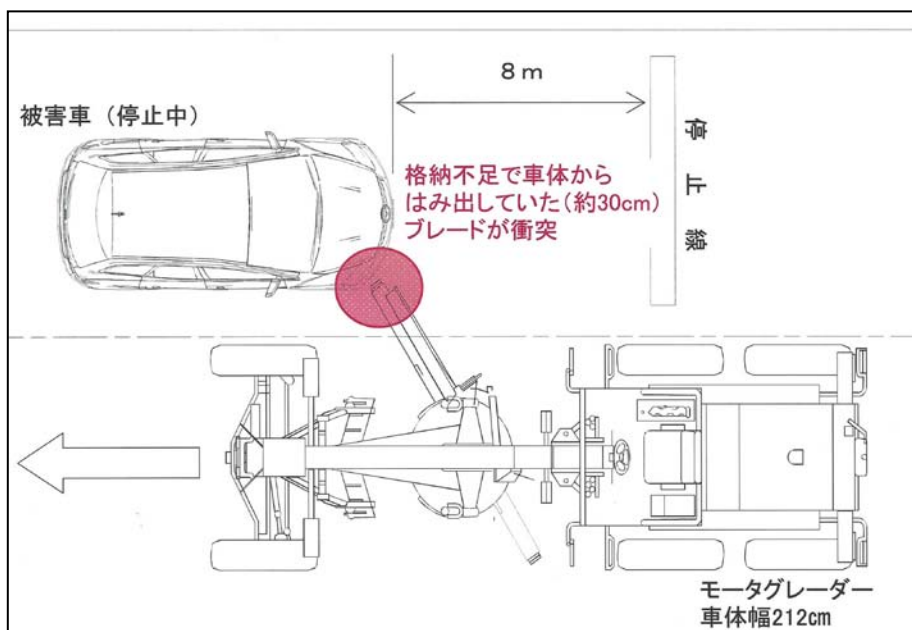


乗用車被災状況



接触箇所(ブレード)

- ・現場内にあったモーターグレーダーを現場より1.2kmの場所にある建設機械置場へ自送回送を実施。
- ・県道を走行中、近隣他工事の片側交通規制により停車中の乗用車にグレーダーのボディからはみ出していた(約30cm)ブレードが衝突し、乗用車が破損したもの。ケガ人はなし。



【事故発生原因】

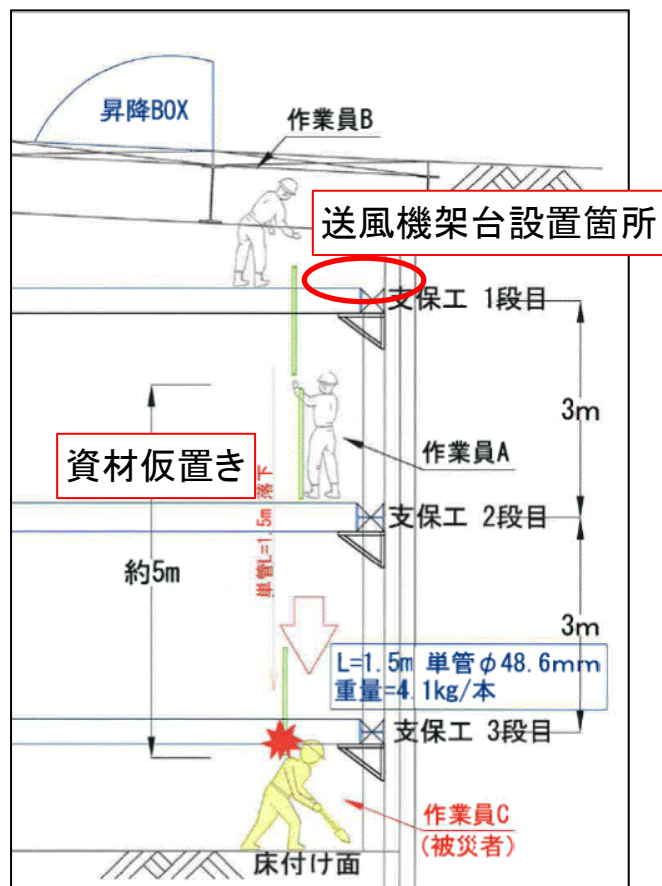
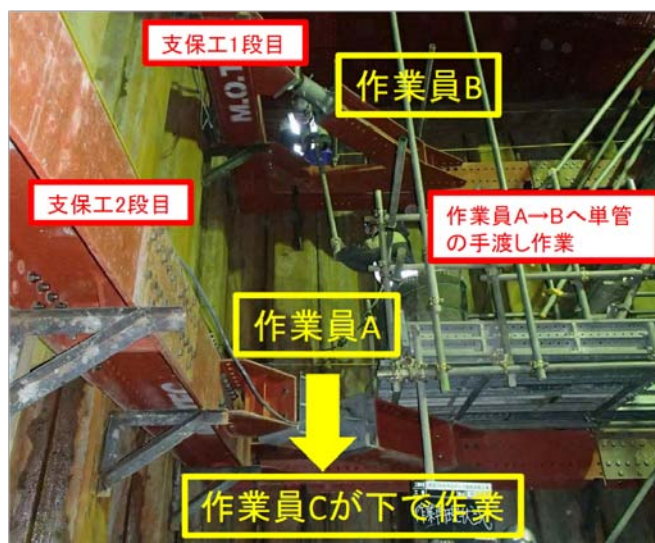
- ・使用機械に対する安全教育が不足していたため。
- など

【事故防止のポイント】

- ・建設機械の安全教育の徹底を行う。
- など

発生日時	平成 24 年 12 月 26 日 (水)			3 時 30 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持修繕工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	24	世話役	頸部打撲傷		
事故概要	ポンプ室構内において掘削及び送風機架台設置作業時に、単管を誤って落下させ、約5m下の掘削箇所にいた被災者の頸部にあたり、負傷したものの。 工事関係者事故－運搬中の資機材等の落下や下敷きで負傷					

事故発生状況



- ・ポンプ室構内において4次掘削及び送風機架台設置作業を実施。
- ・送風機架台設置のため2段目土留支保工上通路の作業員Aから、1段目土留支保工上通路の作業員Bに単管1.5m(Φ48.6mm、重量=4.1kg/本)を手渡し中に、単管を誤って落下させ、掘削箇所(約5m下)にいた被災者の頸部にあたり、負傷させたもの。
- ・作業手順書において上下作業ならないよう指示していたが、上下作業の確認を行わずに作業を行ったもの。

【事故発生原因】

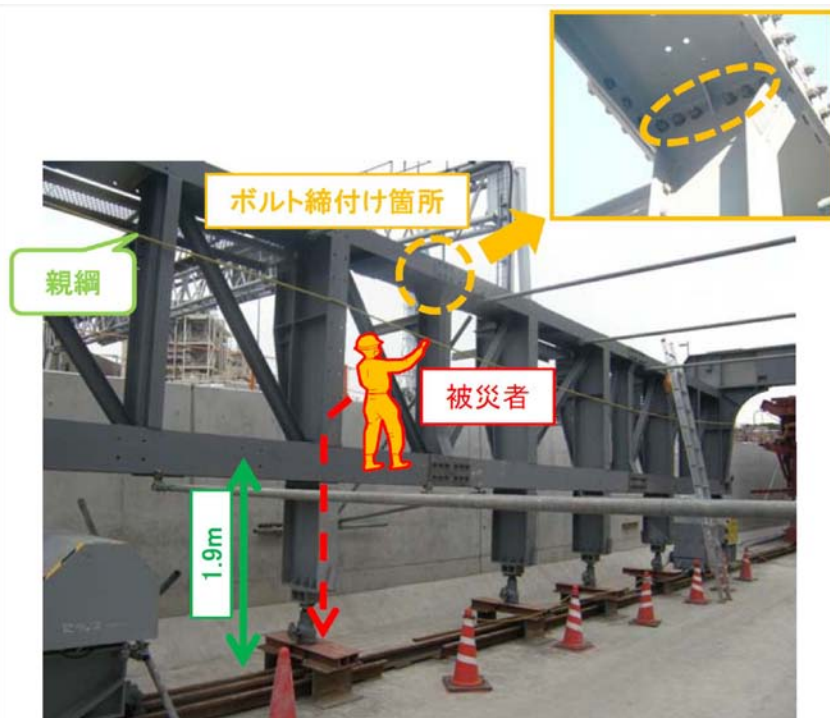
- ・落下物の恐れがある場所で、上下作業を行ったため。 など

【事故防止のポイント】

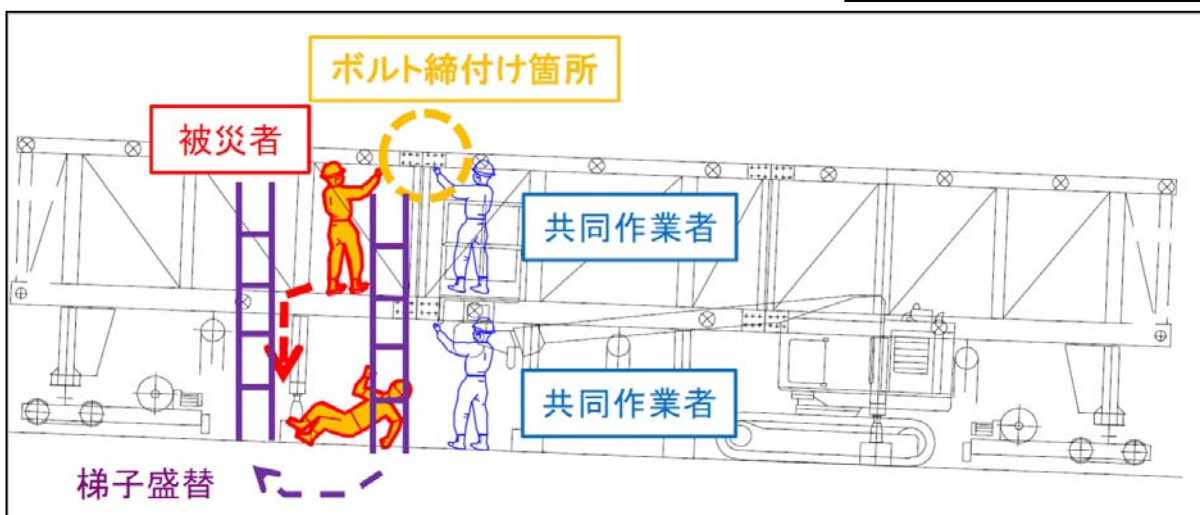
- ・作業に応じた安全上の注意及び指示事項の周知・徹底を行う。 など

発生日時	平成 24 年 12 月 27 日 (木)			21 時 5 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 一般土木工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	45	土工	右手第1指中指骨折		
事故概要	セントル用ガントリーを組立において、梁の上のボルトを締める作業中に、作業員が約2mの高さから落下し、負傷したものの。					
	工事関係者事故-墜落					

事故発生状況



・トンネル掘割部において、セントル用ガントリー組立を実施。
 ・組立中、梁の上でウェブ内のボルトを締めていたところ、メガネレンチがボルトから外れ反動で落下したしたもの。
 ・親綱が設置されており、安全帯を使用して作業を行うこととなっていたが、作業の支障となった梯子移動時に、一旦、安全帯を外した事を失念し、作業を行っており、落下時は安全帯を使用していなかったもの。



【事故発生原因】

・安全帯を使用していなかったため。
 など

【事故防止のポイント】

・安全帯を使用するよう作業員に周知・徹底する。 など